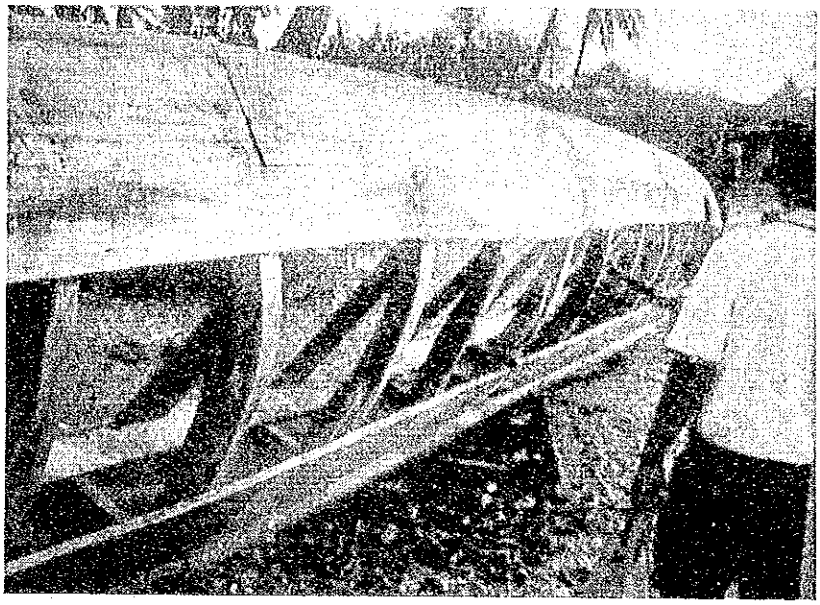
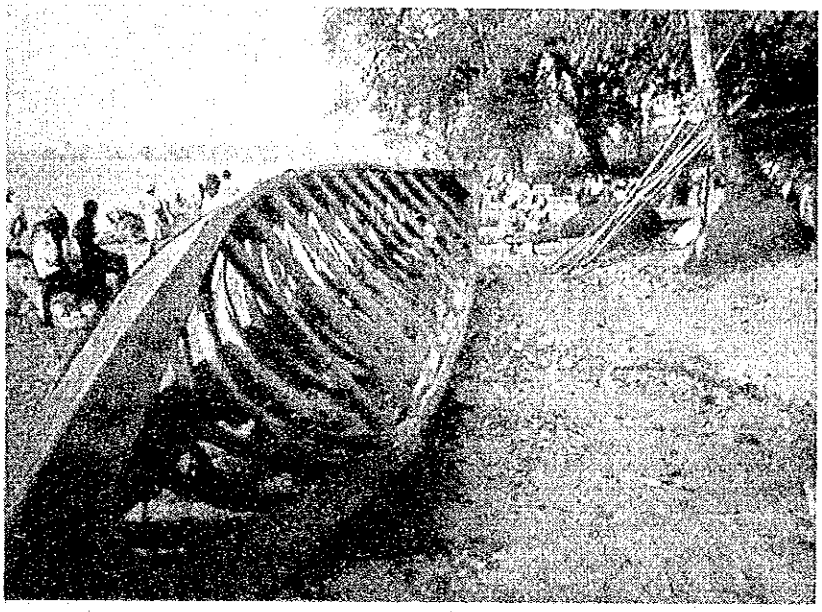
本質的には，帆船である。

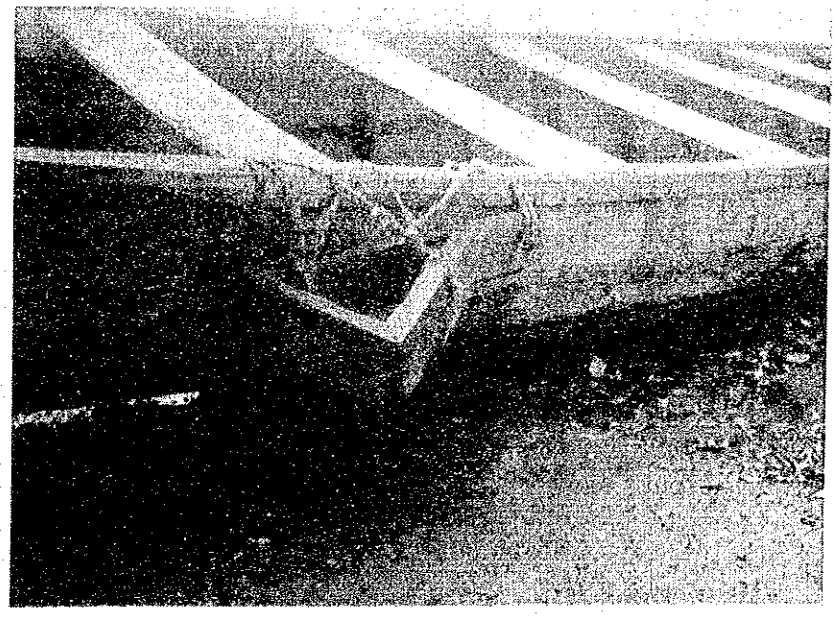
小型の船は別として，他の船は全てアウトボードエンジンを装備している。中には，アウトボードモーターを中央部の専用の水密区画に取付けているものもある。小型船は，６～１２馬力で，より大きいものは１２～３０馬力のアウトボードモーターをもっている。大きい船では，４０馬力までのアウトボード，又はインボードエンジンをもっているものもある。



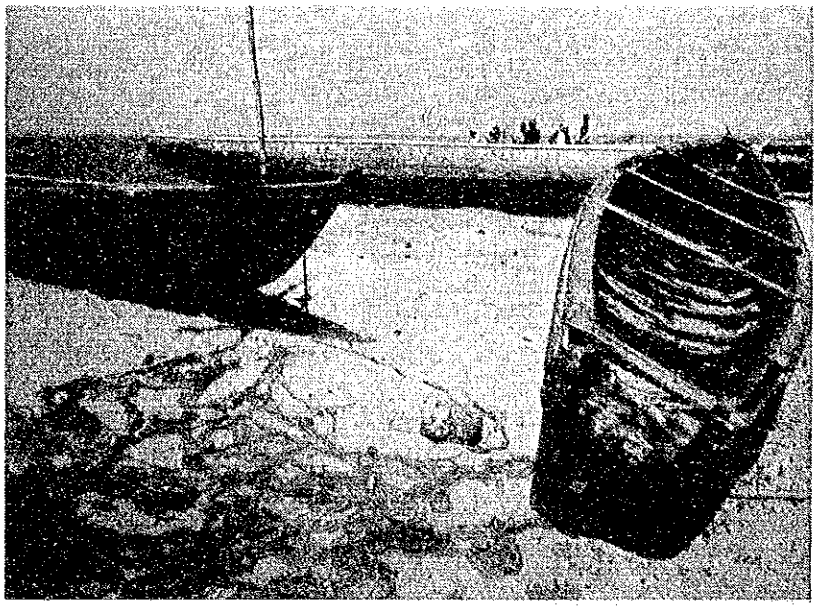
建造中ガーナタイプイミテーション型
船価はUS$1,200
耐用年数　約3年



同　上

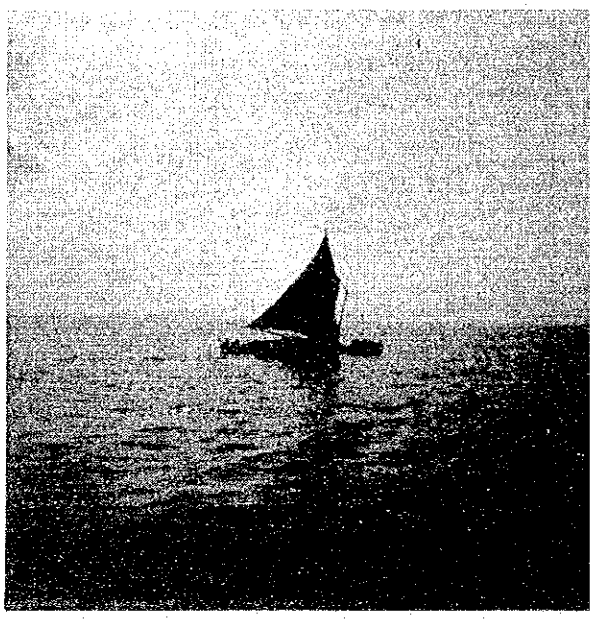


船外機取付け用三角箱



右スタンダードタイプ
カヌー

Kroo カヌー
漁業局女子職員



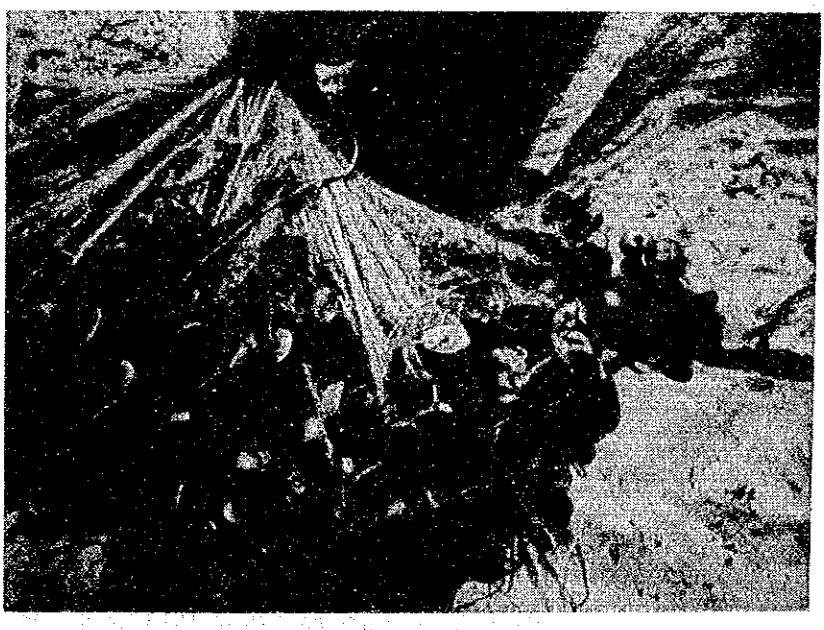
Benefit ボート

(2) 漁　法

漁法は，次の通りである。

Hook and Line	釣　り
Cast net	投　網
Ring net	まき刺網
Beach seine	地曳き網
Set net	底刺網（錨で固定）
Drift net	流し網

まき網はきわめてまれであって，Shenge 地区のTissanaで使われているところを見かけたぐらいである。外国からの援助プロジェクトによって現在，地元漁民にまき網の使用について訓練中である。



浮刺網（Ringnet）

底刺網

浮刺網修理

地曳網

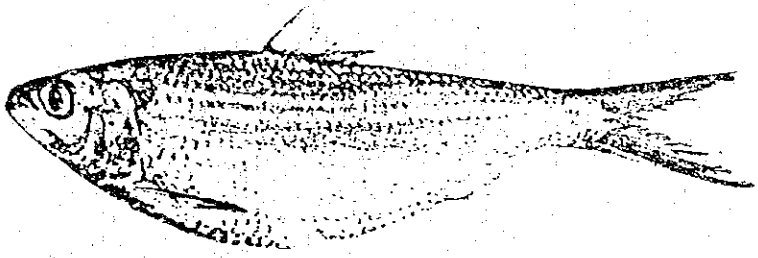
(3) 漁獲される魚種

多くのものが浮魚であり，主なものがBonga(Ethmalosa fimbrista) イワシ，サバ，バラクーダ，アジ及びボラである。底魚は，主にSpanish (Polydactylus quadrifilis) ツバメコノシロ，Crocus(Pomadasys Spp)，Skate(Rajiformes)，Shine Nose(Galeoides Spp)，Sole(Cynoglossidae Spp) 赤シタビラメ，Lady Fish(Pseudolithus senegaliensis)，Snapper(Pagrus Chrenbergi) タイ，Grouper (Litjanus gureensis) フエダイ，Gwangwa(Scisena umbra) である。

○魚　価（フリータウン市）

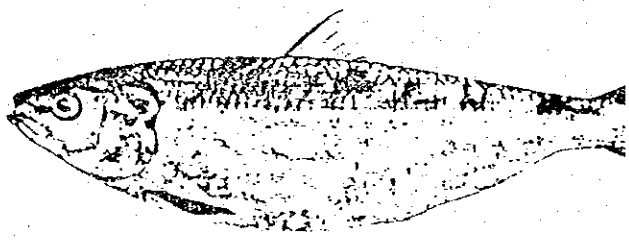
第1級魚種（タイ，サワラ，カマス，ハタ）	レオーネ	1.30／kg
第2級魚種（サバ，ボンゴ，イワシ，舌平目）	〃	1.10／kg
第3級魚種（アジ，ギンポ）	〃	0.60／kg

（1 レオーネ Leone ≒1US$）



↖↓ カヌー漁民最大多獲魚種

ニシン科　Clupeidae
Ethmalosa
Ethmalosa dorsalis VELENCIENNES

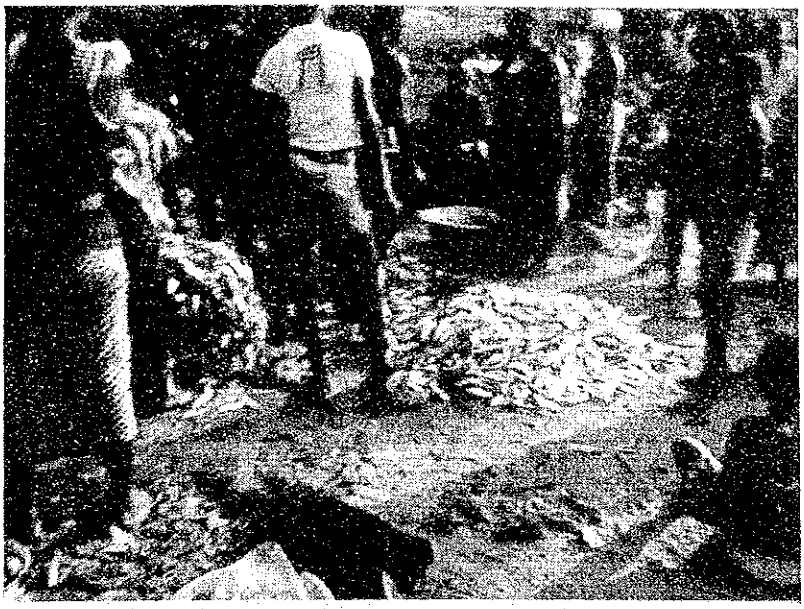


ニシン科　Clupeidae
ニシン亜科　Clupeinae
ヤマトミズン属　*Sardinella*
カタボシイワシ　*Sardinella aurita* VALENCIENN

(4) Fish Mammies

大ざっぱに見て，海に出る漁民一人につき別に少くとも3人（大体女性）の人がいて，フルタイムかパートタイムで漁業の陸上作業に従事している。漁師の仕事は，船を岸につけた段階で終わり，そこからはFish"mammies"の役割である。マミーたちは，船から消費者までの魚の流通のプロセスに積極的に従事する女性たちである。彼女たちは，漁に出る事以外は全てやる。魚を水揚げし選別し，計量したり，又しばしば浜で魚を買付けをして，くんせいにしたり，貯蔵を行う。くんせいの魚をパックして仲買人のmiddlemanに渡す。又，彼女達自身が船のオーナーの場合も多く，魚の売買のあと，ローカルバンクのようなこともし，漁民に融資も行なう。又，彼女達自身が仲買か，仲買の第1エージェントであったりすることがあり，又網の修理も受持つ事もある。

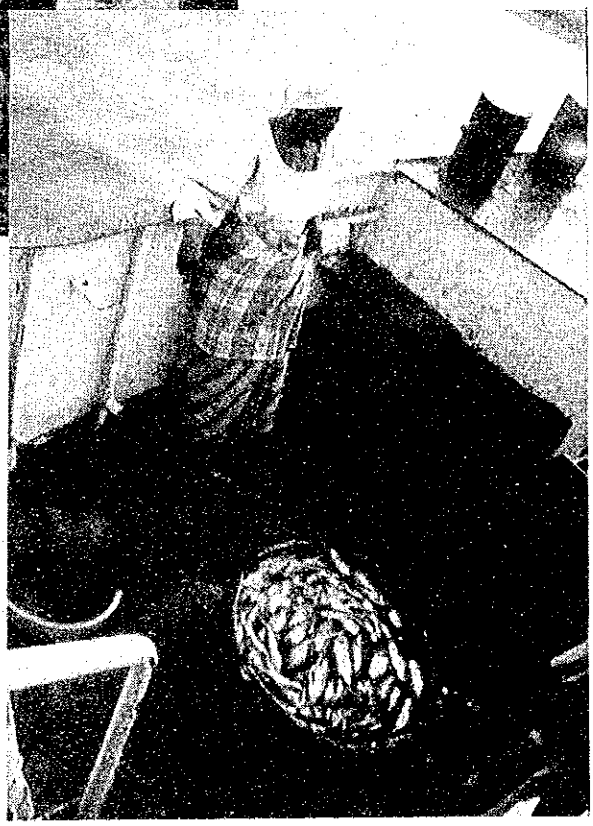
漁民とマミー



イワシ

水揚計量

水揚風景とマミー



マミーのくんせい魚仕入れ

(5) 水揚げと販売

潮が低くて，魚を積んだ船が浜に上げられない場合は，マミーやその助手たちが海に入って行き，魚を頭の上の皿にのせて浜にあげる。そして魚をより分け計量する。

一次販売での計量単位は，小さい方は，皿一杯であり，大きい方は1ダースである。鮮魚で売られるのは少なくあとは“banda”（金属の金網）によるくんせいである。

水揚風景

魚卸し，販売市場

(6) 貯　蔵

“banda”は，金属の網で，木のもえさしをくすぶらせている地面から約２０インチの高さに支えられている。魚は丸ごと，又は切身で平らな面を立ててbandaに乗せ，４，５時間乾燥される。魚は約５日間保存できる。もっと長く保存するには再度くんせいにする。くんせいにした魚は，カゴか箱にパックされ販売される。

“banda”

くんせい製造風景

(7) 現在の経済構造

村の漁民やマミーは，卸しの買入れをコントロールしている。仲買人に大きく依存しているため，鮮魚にしろ，くんせいにしろ，彼らにほとんどただ同然で売っている。

魚は，小売りでは，もとの値の4～5倍で売られる。網や船を所有する漁師はほとんどいない。所有しているのは，“master fisherman”と呼ばれており，自ら時々漁に出て，その日の浜値を決定する責任をもっている。船や網の所有者は，全部のコミュニティの中でも最も裕福な一族である。

船の水揚金額を配分する最も普通の方法は1／3が船の経費に充当され所有者に，そして1／3が漁民のものとなる。すなわち2／3は船のオーナーに行き，残る1／3を乗組員が分けなければならない。この産業全体の中で，大多数の漁民は，自船を持たず最も貧しく漁業で財をなすのは，漁民から最終的に魚を買う仲買人か，船主であるのが現状である。

II 収集資料リスト

1. National Development Plan (1974)
   1974/75 - 1978/79

2. Fish Landing Infrastructure (1979)
   (Site Survey & Preliminary Engineering Designs)
   Ministry of Natural Resources

3. Bulletin of the Institute of Marine Biology & Oceanography
   - 1976, 1977, 1978
   Fourah Bay College University of Sierra Leone

4. CECAF/TECH/80/20 (En) May 1980
   Sierra Leone: An Act to Provide for the Management and Development of Fisheries
   Edward Evans

5. CECAF/TECH/78/12 Dakar (En) August 1978
   Legal and Institutional Aspec-s of Fisheries Management in The Republic of Sierra Leone
   Eugene R. Fidell

JICA